

- 問1 1895年度から1910年度にかけての日本の鉄道について、1905年から1910年にかけて民営鉄道の路線の総距離が急減し、官営鉄道の路線の総距離が急増しました。この変化が起きた背景として最も適切なものを選びなさい。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
- 民間企業が経済恐慌によって相次いで倒産し、鉄道網が廃止されたため。
 - 政府が鉄道国有法を制定し、主要な民営鉄道を買収して国有化したため。
 - 政府が民営鉄道の営業を全面禁止し、新線の建設を停止させたため。
 - 外国資本の参入により、すべての国内民営鉄道が海外企業に売却されたため。
- 問2 第二次世界大戦後、GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）が「経済の民主化」の一環として実施した「財閥解体」が行われた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 大分県公立入試 類似)
- 労働組合の結成を禁止し、企業が自由に労働力を管理できるようにするため
 - 中小企業の倒産を防ぐために、巨大資本の輸出を政府が完全に管理するため
 - 独占的な経済力が軍国主義を支える基盤になったと考え、その影響力を排除するため
 - 江戸時代から続く特権的なギルドである「株仲間」を復活させるため
- 問3 明治時代の文化において、与謝野晶子が発表した詩「君死にたまふことなかれ」の背景とその内容について説明したものとして、最も適切な記述を選んでください。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
- 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切にしたい人間本来の感情から、戦争への悲しみと平和への願いを表現した。
 - 明治初期の文明開化のなかで、欧米の自由主義思想を取り入れ、国民の自由と権利を尊重するよう政府に訴えた。
 - 日清戦争の勝利を確実にするため、国民の戦意高揚を目的として兵士を激励する愛国心を表現した。
 - 第一次世界大戦の最中に、女性の地位向上を目指して「元始、女性は太陽であった」と宣言し、女性解放運動を推進した。
- 問4 19世紀末、産業革命の進展にともない日本の貿易構造が変化し、綿糸が主要な輸出品目となりました。この時期の貿易において、綿糸の生産拡大に合わせて輸入が急増した品目として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
- 絹織物を製造するための原料となる生糸
 - 綿糸を製造するための原料となる棉花
 - 海外の最新技術を導入するために輸入された蒸気機関車
 - 製鉄所で鉄鋼を生産するための原料となる鉄鉱石
- 問5 明治から昭和初期にかけて黄熱病などの研究で世界的に活躍し、2004年から発行された千円札の肖像に採用された細菌学者は誰ですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
- 野口英世
 - 福沢諭吉
 - 北里柴三郎
 - 樋口一葉
- 問6 1889年に発布された、天皇が国民に下し与える形式をとった日本最初の近代憲法を何といいますか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
- 大日本帝国憲法
 - 五箇条の御誓文
 - 日本国憲法
 - 権利の宣言
- 問7 明治時代において、1885年に内閣制度が導入された背景や目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 香川県公立入試 類似)
- 地方自治の権利を拡大し、各府県の知事を住民の選挙によって選出する仕組みを作るため
 - キリスト教の布教を公認することで、欧米諸国との不平等条約の改正交渉を有利に進めるため
 - 憲法の制定や国会の開設を控え、行政の責任の所在を明確にして効率的な会務を行うため
 - 土族の反乱を抑えるため、武士の特権を完全に廃止して軍隊を天皇の直属とするため
- 問8 1911年の辛亥革命後、中華民国の臨時大総統に就任した孫文の動向について述べた以下の3つの出来事を、時期の古い順に並べたものとして正しいものはどれですか。・袁世凱へ臨時大総統の地位を譲る・中国国民党を結成する・日本の加藤高明内閣期に、神戸で「大アジア主義」の演説を行う (2021年 兵庫県公立入試 類似)
- 中国国民党を結成する → 袁世凱へ臨時大総統の地位を譲る → 加藤高明内閣期に日本で演説を行う
 - 加藤高明内閣期に日本で演説を行う → 袁世凱へ臨時大総統の地位を譲る → 中国国民党を結成する
 - 袁世凱へ臨時大総統の地位を譲る → 加藤高明内閣期に日本で演説を行う → 中国国民党を結成する
 - 袁世凱へ臨時大総統の地位を譲る → 中国国民党を結成する → 加藤高明内閣期に日本で演説を行う
- 問9 1895年の下関条約によって日本が清から譲り受けた領土のうち、ロシア、フランス、ドイツの三カ国が「東洋の平和を乱すものである」として清への返還を要求し、日本がそれを受け入れた場所はどこですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- 朝鮮半島
 - 遼東半島
 - 山東半島
 - 台湾
- 問10 明治政府は、欧米諸国に対抗し国力を蓄えるために「富国強兵」を掲げ、産業の育成を図りました。1872年に群馬県にフランスの技術を導入して設立された官営富岡製糸場について、その設立目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 東京都公立入試 類似)
- 欧米への依存を断ち切るため、原料の確保から製品化までをすべて国内の伝統的技術で完結させるため
 - 高品質な生糸を大量生産して輸出することで外貨を獲得し、民間の模範となる技術を普及させるため
 - 日清戦争後の賠償金を資金として、中国から輸入した鉄鉱石をもとに重工業の基盤を築くため
 - 渋沢栄一ら民間実業家が中心となり、蒸気機関を用いた大規模な綿糸の生産を成功させるため
- 問11 明治政府が欧米の文化や技術を取り入れるために招いた「お雇い外国人」の一人で、1876年に札幌農学校に赴任したクラークなどと同様に日本の近代化に寄与しながらも、日本の伝統文化を高く評価した人物がいます。岡倉天心とともに日本美術の価値を再発見し、古美術の保護や東京美術学校の設立に尽力したこのアメリカ人の名前を答えなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
- ナウマン
 - モース
 - コンドル
 - フェノロサ
- 問12 1894年の領事裁判権（治外法権）の撤廃が、なぜこの時期に実現可能になったのか、その背景を説明する文として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)
- ノルマントン号事件において、日本がイギリス人船長を日本の法律で厳しく処罰した実績が認められたため。
 - 不平等条約の期限が切れたことにより、自動的に日本の主権が完全に回復する時期であったため。
 - 日本が日露戦争に勝利したことで、東アジアにおける日本の軍事的優位性が決定的なものとなったため。
 - 大日本帝国憲法の発布や民法の整備など、日本が近代的な法制を整えたことが欧米諸国に認められたため。
- 問13 明治時代の外交政策をまとめた資料において、1894年に調印された日英通商航海条約が日本の国際的地位を高める大きな一歩になったと説明されています。この条約が果たした役割として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 高知県公立入試 類似)
- 日本が長年目標としていた不平等条約の項目のうち、領事裁判権の撤廃を実現させた。
 - 日清戦争の講和会議において、清から下関条約を引き出し、多額の賠償金を得た。
 - ポーツマス条約を締結することで、ロシアに韓国における日本の指導権を認めさせた。
 - 岩倉使節団の派遣による予備交渉の結果、欧米諸国との関税自主権を完全に回復した。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 政府が鉄道国有法を制定し、主要な民営鉄道を買収して国有化したため。	1906年に鉄道国有法が制定されたことで、全国の主要な民営鉄道が政府によって買収されました。その結果、民営鉄道の路線の総距離が大きく減少する一方で、官営鉄道の総距離が急速に増加することとなりました。
問2	答え 3 独占的な経済力が軍国主義を支える基盤になったと考え、その影響力を排除するため	GHQは、三井、三菱、住友、安田といった財閥が少数の資本家によって支配され、それが日本の軍事力の経済的基盤になったと判断しました。経済の独占を打破して公正な競争を促し、民主的な経済構造を構築することが、日本の平和化につながると考えられたため、財閥解体という大規模な措置が取られました。この後に独占禁止法が制定され、再編成が制限されることになります。
問3	答え 1 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切に する人間本来の感情から、戦争への悲しみと 平和への願いを表現した。	この詩が発表されたのは1904年、日露戦争の激戦地である旅順に弟が送られた際のことです。当時は「天皇のため、国のために死ぬ」ことが美德とされた時代でしたが、晶子は肉親を想う一人の人間としての切実な願いを歌い上げました。この表現は当時の言論界で激しい論争を巻き起こしましたが、文芸雑誌『明星』などを通じて、個人の尊厳や人間性を重視する近代思想の発展に大きな役割を果たしました。
問4	答え 2 綿糸を製造するための原料となる綿花	綿糸の国内生産が拡大して輸出産業へと発展する過程で、その原料となる「綿花（原綿）」の需要が激増しました。これに対応するため、1896年には綿花輸入税が撤廃され、インドなどからの安価な原料輸入が促進されました。この結果、日本は「原料（綿花）を輸入し、製品（綿糸）を輸出する」という加工貿易の形を整えていくことになります。なお、生糸は当時の日本の主要な輸出港品であり、輸入が増加したわけではありません。
問5	答え 1 野口英世	福島県出身の細菌学者で、アメリカに渡り黄熱病や梅毒の研究で世界的な業績を挙げました。2004年の紙幣刷新の際、国民に広く知られている文化人・科学者を採用するという方針のもと、千円札の肖像に選ばれました。
問6	答え 1 大日本帝国憲法	1889年に発布された日本最初の近代憲法は、大日本帝国憲法です。ドイツ（プロイセン）の憲法を手本にして作成され、天皇が定めて国民に与える欽定憲法の形式がとられました。
問7	答え 3 憲法の制定や国会の開設を控え、行政の責任 の所在を明確にして効率的な会務を行うため	明治政府は、立憲国家への移行をスムーズに進めるために行政組織の再編が必要としていました。それまでの制度では権限が分散していましたが、内閣制度によって内閣総理大臣が行政各部を統括する形式をとり、憲法下での政治運営に耐えうる強力で責任ある行政執行体制を確立しようとしていました。
問8	答え 4 袁世凱へ臨時大總統の地位を譲る → 中国国民党を結成する → 加藤高明内閣期に日本で演説を行う	1912年、孫文は中華民国の臨時大總統に就任しましたが、清朝を退位させる実力を持つ袁世凱にその座を譲りました。その後、1919年の五・四運動を背景に、大衆に基づいた政党として中国国民党を結成しました。1924年には、護憲普通選挙が実施された後の日本の加藤高明内閣期に来日し、神戸で「大アジア主義」を提唱する演説を行っています。革命前の中国同盟会と、革命後の中国国民党を混同しないことがポイントです。
問9	答え 2 遼東半島	日清戦争の講和条約である下関条約で、日本は多額の賠償金とともに遼東半島、台湾、澎湖諸島を獲得しました。しかし、南下政策を進めたいロシアは、日本の大陸進出を警戒してフランス・ドイツとともに遼東半島の返還を日本に迫りました。この出来事を三国干渉と呼びます。日本国内ではこの干渉に屈したことへの不満が高まり、「臥薪嘗胆」を合言葉にロシアへの対抗意識が強まることとなりました。
問10	答え 2 高品質な生糸を大量生産して輸出することで 外貨を獲得し、民間の模範となる技術を普及 させるため	明治政府は、当時の主要な輸出製品であった生糸の品質向上と増産を目指し、模範工場として富岡製糸場を設立しました。フランスの技術を導入することで、器械製糸による効率的な生産体制を整え、全国から集まった工女たちが学んだ技術を各地の民間工場へ持ち帰ることで、日本の産業革命（軽工業）を牽引しました。
問11	答え 4 フェノロサ	明治初期の日本は欧化主義の影響で、伝統的な日本美術が軽視され、多くの文化財が破壊されたり海外へ流出したりしていました。哲学者として来日したフェノロサは、その美しさに感銘を受けて岡倉天心とともに文化財調査を行い、日本美術の体系化と保護、そして教育体制の整備に大きな役割を果たしました。
問12	答え 4 大日本帝国憲法の発布や民法の整備など、日本が近代的な法制を整えたことが欧米諸国に認められたため。	欧米諸国が領事裁判権の撤廃に応じた背景には、日本が憲法の制定や法典の整備を行い、近代国家としての体裁を整えたことがあります。これにより、外国人を日本の法体系に委ねても人権や権利が守られると判断されるようになりました。ノルマントン号事件などは、むしろ日本国内で「不平等条約を改正すべきだ」という世論を高めるきっかけとなった出来事です。
問13	答え 1 日本が長年目標としていた不平等条約の項目のうち、領事裁判権の撤廃を実現させた。	明治政府は岩倉使節団の派遣など、初期から条約改正に向けた努力を続けてきましたが、欧米諸国からは法整備の不備などを理由に拒否されてきました。しかし、日本の近代化が進んだことや、イギリスが東アジアでの協調相手として日本を評価したことから、陸奥宗光の代で領事裁判権の撤廃が実現しました。なお、もう一つの課題であった関税自主権の完全回復は、日露戦争後の1911年に小村寿太郎によって達成されています。